インフルエンザ＆コロナワクチン同時接種可能です

当院では11月1日よりインフルエンザワクチンの接種が開始されます。ご予約は受けておりませんので直接ご来院ください。今年度は例年よりも充分な量のワクチンをご用意しておりますが、在庫が無くなり次第終了とさせていただきます。

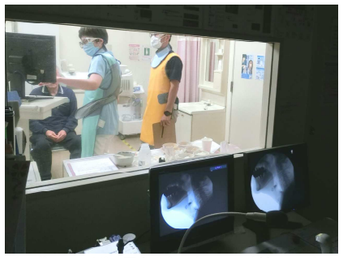
またオミクロン対応型コロナワクチンとの同時接種も可能となっています。接取券を持参の上、受付時にお申し付けください。（インフルエンザワクチンとコロナワクチンの同時接種は可能ですが他のワクチンを接取する場合は、互いに、片方のワクチンを受けてから二週間後から接取可能となりますのでご注意下さい。）

保育所だより

10月18日は保育所の運動会でした。今年のテーマは「秋まつり」法被に豆絞り姿でお神輿を担いで入場しました。当日は東側テラスも神社に大変身！！さくらんぼ神社を造り、手作りのお賽銭を持って子ども達に参拝してもらいました。鈴紐を鳴らす姿はとっても可愛らしかったですよ。

1部では運動会。2部では阿波踊りや縁日コーナーを設け、保護者の方と子ども達が一緒に参加し、楽しめるように2部構成にしました。おうちの方が見に来てくれている嬉しさと、緊張でドキドキしながらも、かけっこや大玉転がし、綱引きと1つ1つの競技を一生懸命頑張っていました。保護者の方も、いつもとは違う子ども達の姿や成長を見ていただけたと思います。また、コロナも少し落ち着いてきたので、保護者の方にも綱引きに参加していただきました。試合ごとに盛り上がり、笑い溢れる楽しい時間になり私達も、久しぶりに童心に帰ったような気持ちになりました。子ども達にとってもいつもとは違う保護者の方の姿が見られる貴重な時間になったと思います。

部門紹介　～言語聴覚士編～

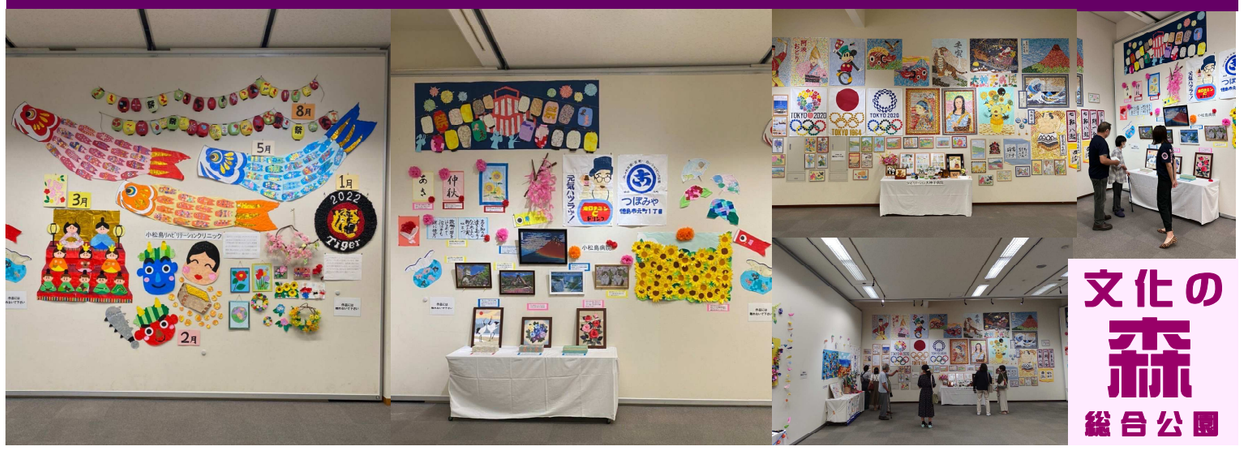


（嚥下造影検査の様子）

食事中にムセる、咳が出る、食事に時間がかかる、食後に咳が出るなどの困ったことはありませんか？摂食嚥下障害とは食べること、飲み込むことに何らかの問題をきたし上手く食べられない、飲み込めない状態をいいます。嚥下造影検査はX線透視下で食物を飲み込んでいただき、上手く食道に入っているか、誤って気管に入っていないかなど口腔内や喉の動きを確認します。それらの情報をもとに、食べ物の形や一口の量を調整し安全に食事が楽しめるよう支援しています。

写真は通所リハビリご利用者さんのグループでの言語練習場面です。グループ練習では言葉が上手く思い出せなかったり、ろれつが回りにくい状態に対して、一緒にあいさつや日付、昼食の献立といった日々の生活で口にすることが多い言葉を思い出したり、声に出すトレーニングなどを実施しています。新型コロナウィルス感染拡大による外出自粛で会話機会が減り声を出すことが少なくなると、喉の声帯が衰え、声が嗄(か)れたり、発声しにくくなることがあります。1人でも習慣にできることとして、新聞や本の音読も有効な方法です。健康長寿には喉の健康を保つことも大切です。コロナ禍でも、ぜひご自身やご家族の喉の状態も意識してみてください。

リハビリトピックス



9月2日から4日まで文化の森総合公園多目的活動室にて徳島県作業療法士会主催の作業療法作品展に、今年も当院の通所利用者様の作品を出展しました！コロナ禍の影響で3年ぶりの開催でしたが、どの施設も素晴らしい作品が出展されていました。

一生懸命作った作品をみんなに見てもらうことで自信にも繋がり、作品を家族と見に行くことで外出機会となります。

ー今号の1コマトピー

車椅子で売店にお買い物♪

作業療法士と一緒に訓練の一環として売店でお買い物をしました。服をたくさん並べてもらい気に入った服を品定めしています！